

【5月の休館日】
1日(月) 2日(火) 9日(火)
16日(火) 23日(火) 30日(火)

毎月1日・毎週火曜日は休館です。

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便り

開館時間 10:00-18:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆ 特別上映会 **子ども向け**
「白雪姫」
5/6(土) 14:30-16:00
2階 サイレントルーム ※先着17名
- ◆ 子どもの折り紙教室
5/7(日) 11:00-11:30
1階 ワクワク広場
※定員先着6組/当日10時から受付開始
- ◆ 上映会 **大人向け**
「Coda」
5/13(土) 14:30-16:30
2階 サイレントルーム ※先着17名
- ◆ スタッフのおはなし会
5/14・21(日) 11:00-11:30
1階 こどものコーナー
- ◆ 上映会 **子ども向け**
「れっしゃだいこうしん 2021」
5/27(土) 14:30-15:10
2階 サイレントルーム ※先着17名
- ◆ スタッフのおはなし会
5/28(日) 11:00-11:30
1階 こどものコーナー

要申込

五月雨をテーマにインテリアを創作 つゆのガーランドづくり

てるてる坊主・かえる・かさのオーナメントに好きな色をぬったり、顔を描けばオリジナルのガーランドが完成!世界に一つだけの梅雨のインテリアでお部屋を飾りませんか。

予約 ▶ 貸出カウンターで直接または、電話で事前予約が必要
※予約は4/20(木)から開始しています。

日時 ▶ 5月20日(土)
14:30 ~ 15:30
定員 ▶ 先着各12人(要予約)
※未就学児は保護者同伴
参加費 ▶ 無料
※1人1個作製
場所 ▶ 1階 ものづくりラボ



PICK UP



約400年の歴史を古上野から学ぶ 春の企画展「上野焼」

春の窯開きに合わせ、山地直樹氏の寄贈品・古上野など町所蔵資料を一挙公開。企画展で上野焼の歴史と魅力を学んだ後は、窯開きで現代の上野焼をお楽しみください。

期間 ▶ 4月19日(水) ~ 5月29日(月)
場所 ▶ 1階 企画展示室



←江戸時代に作られた色彩美あふれる陶器を山地コレクションから厳選し、二十数点展示します。

景品がなくなり次第終了! ふくちのちグッズくじ

ふくちのちキャラクターのマグネットなどが当たるよ!

4/16(日)~5/28(日)の期間に開催される「スタッフのおはなし会」「子ども向け上映会」「子どもの折り紙教室」に参加すると、ふくちのちのグッズが当たるガチャガチャを1回まわすことができます。



新着本

なにおれ流少ないものとお金で楽しく暮らす
なにおれ / 著(宝島社)
おやつ時間
gemomoge / 著(KADOKAWA)

キミが信頼されないのは話が「ズレてる」だけなんだ
横山信弘 / 著(すばる舎)
ねこヨガ
トランスワールドジャパン

じっちゃんのおたんじょういらい
かとうあじゅ / 著(文楽堂)
3分間で恋したくなる
夕貴そら / 著(ポプラ社)

おとな体験授業?
なかがわひろ / 著(アリス館)
うんこそうり1
森久人 / 著(文響社)

福智の風

▶ みなさん、はじめまして。あるいは、お久しぶりです。H31~R3年度までの担当者で、今年4月より再び広報・広聴係に着任した新婚の仮屋(旧姓:藤本)です。社会には法律があるように、広報紙づくりにもルールがあります。それら格式ある「広報ふくち」の伝統を守り、正しく引き継げるよう一所懸命に頑張ります。(仮屋)

▶ はじめまして。4月から広報担当になりました和佐です。文章で伝える難しさや初めての取材などで不安が募るばかりですが、先輩方のご指導、そして皆さんの貴重なご意見をしっかり聞き、地元・福智町の魅力を余すことなく伝えられるよう一生懸命頑張っていますので、よろしくお祈りします。(和佐)

ふくちびと 2023.5 Vol. 02
福智
●福智町で活躍する「仕事人」を紹介!
株式会社 伝農舎
社長 今永明徳さん



田んぼの準備や管理の補助、作業代行などを行っている今永さん。「農業の担い手不足や高齢化の問題に対し、若者の就農を増やすことが大切だと思います。伝農舎では若者が農業に関心をもってもらえるような体制作りを進めていきます」と意気込みを語りました。

落の臺句会
春暁や夢の続きのほの明り
溜池の隠ろふ影か残り鴨
物の芽に心置きたる庭仕事
嫩芽なる上枝のつばやき傾ぐ風
夕されば万作の黄に烟る寺
見えましか今年は一人見る桜
蒼天に声を散らして揚雲雀
心の灯 今日授かる花の下

大井 良治
落合 東太
香月 眸
木村 誠一
藤井耿之介
宮崎富美子
山本ひろし
高津 澄子

はな俳句会
出番待つ桜は蕾膨らませ
死ぬまでは卒業はなしホウの道
友と会ひ昔話に花が咲く
並び咲き色香を競ふ紅白梅
八重桜見上げて通る笑顔かな
春暖炉言葉はいらぬ至福かな

豊田 保
馬郡 京子
山本ヨシ子
浜 ちどり
藤本 鈴子
山田 花子

方城句会
縛られぬ今の暮に木々芽吹く
風光る絵皿の中のポルトガル
花冷えや雲ゆくりなく涙色
穂やかに揺られてミモザの花言葉
橋の上春日に向けて糸垂らす
儘ならぬ伸びして夏布団蹴還る

か ず こ
藤井耿之介
婆 ニヤン
眸 女
白石 想史
檜 幽可

鬼杉赤池俳句教室
祖母白祝詞の如く亀鳴けり
山は富士花は日本の代名詞
校門に深く一礼卒業す
合格の願ひに反射心字池
落椿重なり合ふて大屋敷
阿と云に送る旋回鴨引けり
辛夷の芽銀の向かふの空青し
花万朶半眼に映え大師像

桂 啓子
岩井 童子
二宮 正人
西田 真美
清原サヨ子
松岡 萬枝
小野 美幸
選者 吟

四季の歌

心映の投句 俳句・短歌教室の詠歌紹介

鬼杉赤池俳句教室

建部三由紀選